



# 教員が研究の楽しさを語る

第175回(11/21)佐伯 昌彦先生推薦

## ブックガイド



※掲載されている本はL棟2階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

### Book1

#### 犯罪被害者の司法参加と量刑

著者：佐伯昌彦著

出版：東京大学出版会, 2016.4

コメント：犯罪被害者が刑事裁判に参加することによって量刑に影響は生じるか。生じるとすると、その影響はどのような性質のものであろうか。本書では、刑事裁判における犯罪被害者の関与の在り方を考えるうえで参照されるべき実証的な知見の提供を目指した研究の成果を紹介しています（当日話し切れなかった部分は、本書を参照してください）。



### Book2

#### 法と社会科学をつなぐ

著者：飯田高著

出版：有斐閣, 2016.2

コメント：本書では、社会科学の最先端の知見を平易に解説し、そのような社会科学の知見から法学の問題をとらえ直しています。扱うトピックは細かく分かれており、一つの項目ごとに簡潔にまとめられているので、気になるトピックを選んで読み進めていくこともできます。





### Book3

## 実証分析入門：データから「因果関係」を読み解く 作法

著者：森田果著

出版：日本評論社, 2014.6

コメント：本書では、実証研究に欠かせないデータ解析の手法について、計量経済学のそれを中心に紹介されています。分析手法の具体例として法律に関係する研究例を紹介しているので、法に関わる実証研究の一端を知ることができます。

